奈良県の経済動向

平成27年7月

奈良県総務部知事公室統計課

「奈良県の経済動向」は、奈良県における経済活動の所要分野に着目し、当該分野の経済指標の 時系列変化や、全国・近畿各府県との比較により、奈良県の経済状況を分かりやすく、ビジュアルに 取りまとめたものです。

内容についてのご照会・ご意見は、奈良県総務部知事公室統計課企画分析係までお願いします。 〒630-8501 奈良市登大路町30 (電話) 0742-27-8439

~ 目 次 ~

個人消費

大型小売店販売額、新車販売台数

1~3ページ

賃 金

現金給与総額等

4ページ

物価

消費者物価指数

5ページ

投 資

新設住宅着工戸数、建築着工床面積 公共投資

6~9ページ

生産・雇用

鉱工業生産指数、有効求人倍率

10~12ページ

倒産

企業倒産件数

13ページ

観光

県内延べ宿泊者数、観光客数

14~15ページ

景気動向

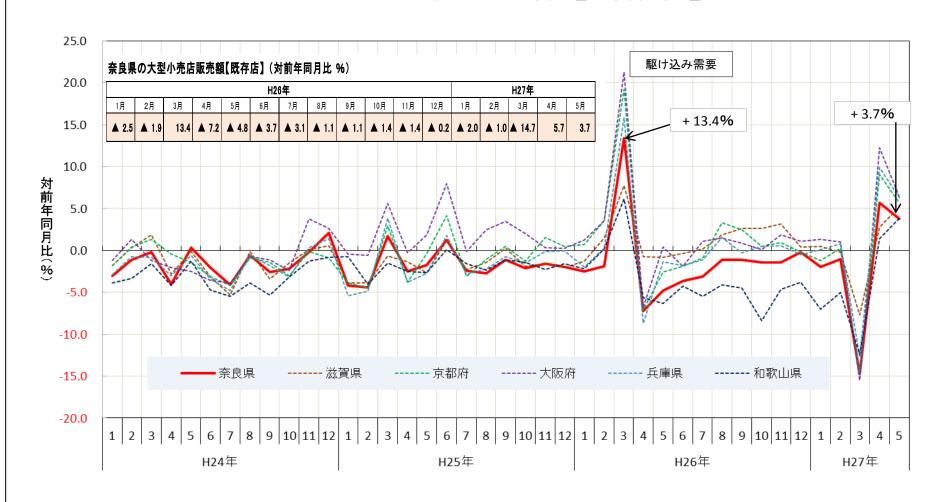
景気動向指数

16ページ

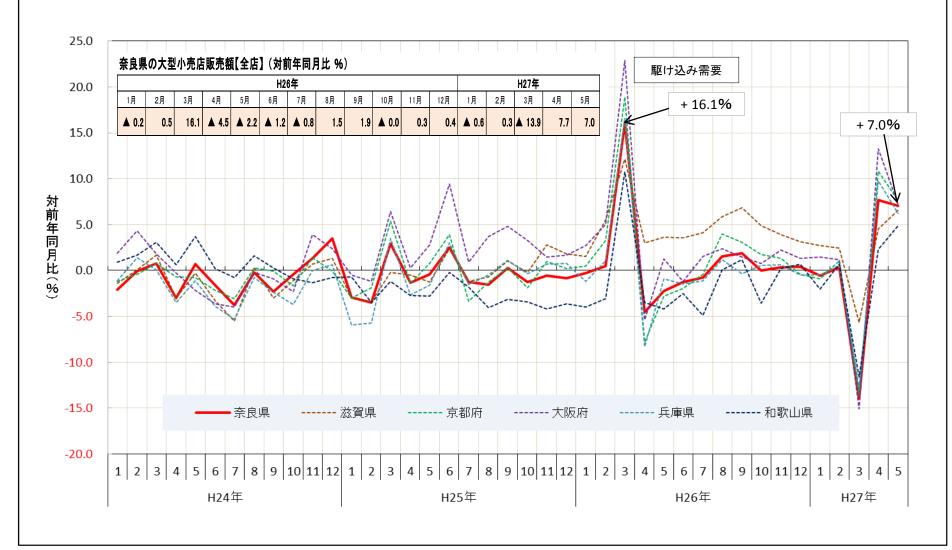
○ 大型店小売販売額の対前年同月比は、既存店・全店ベースとも2ヶ月連続でプラス。

出典:近畿経済産業局 大型小売店販売状況

大型小売店販売額【既存店】



大型小売店販売額【全店】

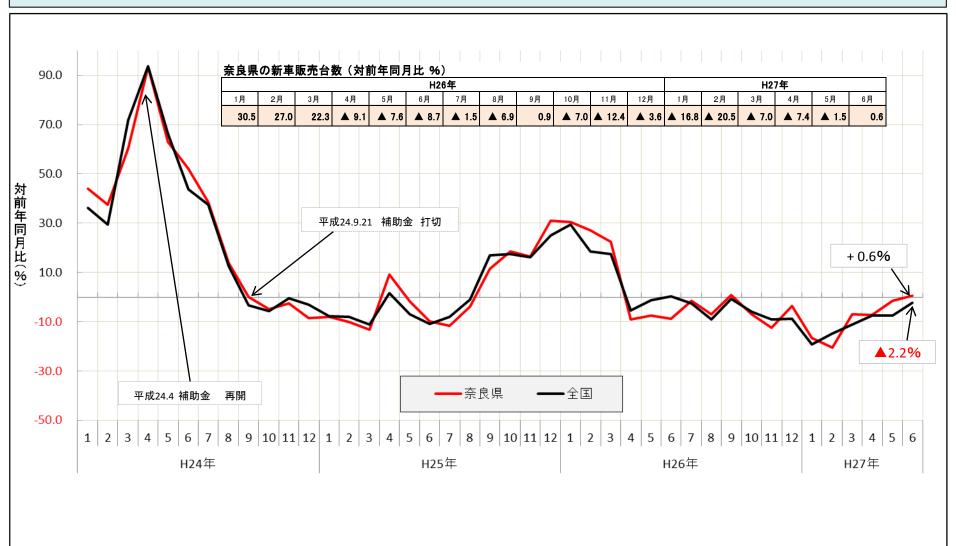


【既存店】:調査当月及び前年同月とも調査対象である店舗のみの販売額を比較したもの。

【全 店】:店舗の開・廃業にかかわらず、調査時点における全ての調査対象店舗の販売額を単純に比較したもの。

○ 新車販売台数の対前年同月比は、平成27年6月に9ヶ月ぶりにプラスとなった。

出典:国土交通省国土政策局



○奈良県の所定内給与の対前年同月比は、平成27年4月に2ヶ月ぶりにプラスとなった。

出典:奈良県・大阪府 毎月勤労統計調査

奈 良 県

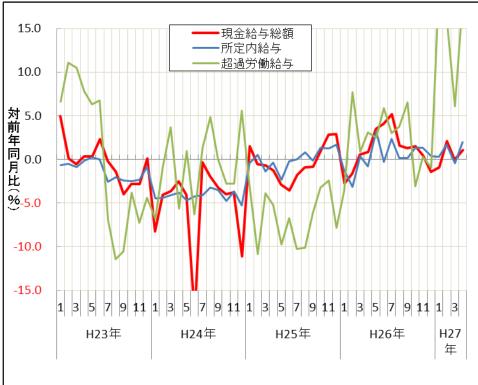
大 阪 府

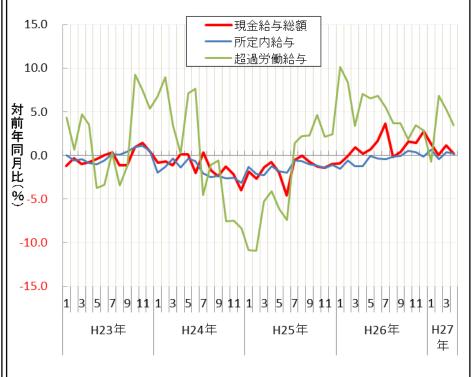
奈良県の賃金 (対前年同月比 %)

| | H26年 | | | | | | | | | | | H27年 | | | | |
|--------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-------|-------|------|-------|------|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 |
| 現金給与総額 | ▲ 2.8 | ▲ 1.6 | 0.6 | 0.8 | 3.5 | 4.1 | 5.1 | 1.6 | 1.3 | 1.5 | 0.4 | ▲ 1.5 | ▲ 0.9 | 2.1 | ▲ 0.0 | 1.1 |
| 所定内給与 | ▲ 1.3 | ▲ 3.1 | 0.3 | ▲ 0.8 | 3.3 | ▲ 0.3 | 2.3 | 0.2 | 0.1 | 1.3 | 1.3 | 0.4 | 0.3 | 1.7 | ▲ 0.4 | 2.0 |
| 超過労働給与 | ▲ 3.6 | 7.7 | 0.9 | 3.1 | 2.5 | 5.9 | 3.0 | 3.7 | 6.5 | ▲ 3.1 | 0.3 | ▲ 1.0 | 19.8 | 16.4 | 6.1 | 18.0 |

大阪府の賃金 (対前年同月比 %)

| | H26年 | | | | | | | | | | H27年 | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------|-------|-------|-------|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 |
| 現金給与総額 | ▲ 0.9 | ▲ 0.1 | 0.9 | 0.2 | 0.7 | 1.7 | 3.6 | ▲ 0.2 | 0.4 | 1.6 | 1.4 | 2.8 | 1.3 | 0.1 | 1.2 | 0.2 |
| 所定内給与 | ▲ 1.5 | ▲ 0.6 | ▲ 1.3 | | ▲ 0.0 | ▲ 0.4 | ▲ 0.4 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | 0.6 | 0.3 | ▲ 0.2 | 0.7 | ▲ 0.5 | 0.4 | 0.3 |
| 超過労働給与 | 10.2 | 8.4 | 3.4 | 7.1 | 6.5 | 6.8 | 5.5 | 3.7 | 3.7 | 1.8 | 3.4 | 2.9 | ▲ 0.7 | 6.9 | 5.2 | 3.5 |



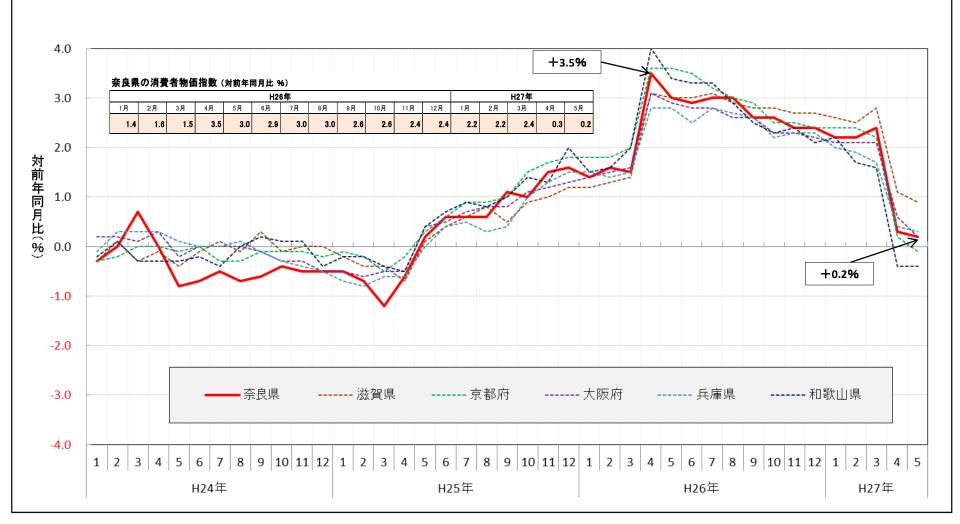


3. 物価 消費者物価指数の(CPI)推移 (生鮮食料品を除く総合)

〇消費者物価指数の対前年同月比は、平成27年5月に0.2%となった。

出典:近畿各府県消費者物価指数





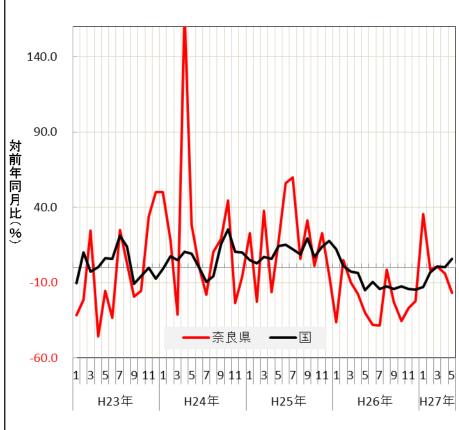
○新設住宅着工戸数は、平成26年1月以降、400~500戸台で推移している。

出典:国土交通省 住宅着工統計調査

新設住宅着工戸数(実数)

1,000 900 829戸 800 700 400戸 600 500 400 300 200 100 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 5 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 H26年 H23年 H24年 H25年 H27年

新設住宅着工戸数(対前年同月比)



4. 投資 (2)建築着工床面積の推移 (事業用建築物)

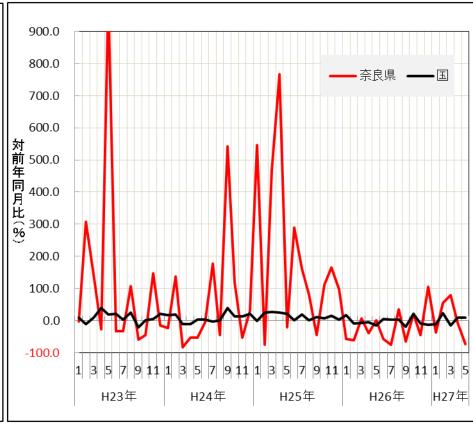
○ 建築着工床面積の対前年同月比は、平成26年1月以降小幅に増減している。

出典:国土交通省 建築着工統計調査

建築着工床面積(実数)

100,000 90,000 80,000 70,000 60,000 9,482m² 50,000 40,000 30,000 20,000 10,000 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 9 11 1 3 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 5 9 H23年 H24年 H25年 H26年 H27年

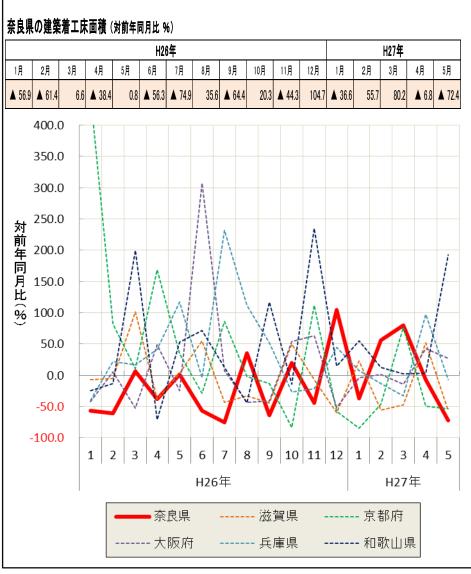
建築着工床面積(対前年同月比)



新設住宅着工戸数(対前年同月比)

奈良県の新設住宅着エ戸数 (対前年同月比%) H27年 9月 10月 11月 12月 5.0 ▲ 10.0 ▲ 17.5 ▲ 29.9 ▲ 38.1 ▲ 38.4 ▲ 1.5 ▲ 22.7 ▲ 35.3 ▲ 27.1 ▲ 22.1 35.7 60.0 40.0 20.0 対前年同月比(%) 0.0 -20.0 -40.0-60.0 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 H26年 H27年 ■奈良県 滋賀県 ----- 兵庫県 -----和歌山県

建築着工床面積(対前年同月比)



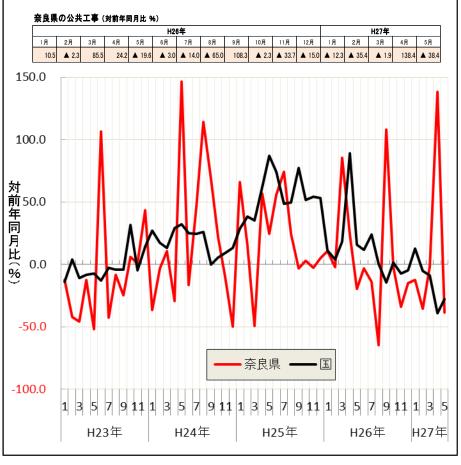
○ 公共投資の対前年同月比は、平成27年5月に2ヶ月ぶりにマイナスとなった。

出典:西日本建設業保証株式会社 公共工事動向 国土交通省 建設工事受注動態統計調査

公共工事(実数)

250 200 73.4億円 150 100 9 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 7 9 11 1 3 5 H24年 H27年 H23年 H25年 H26年

公共工事(対前年当月比)

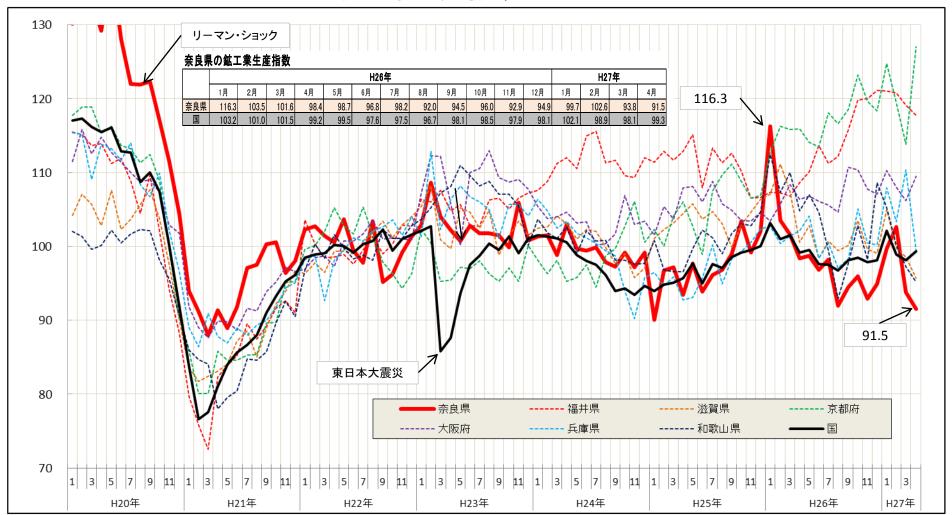


5. 生産 鉱工業生産指数の推移 (平成22年=100)

〇鉱工業生産指数は、平成27年4月に2ヶ月連続で低下した。

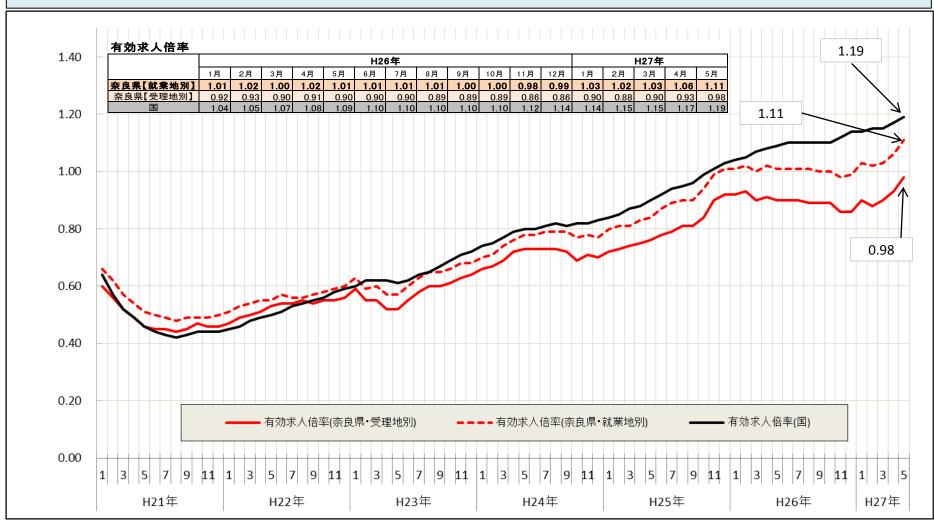
出典:各府県鉱工業生産指数

鉱工業生産指数(H22=100)



○ 有効求人倍率は、平成27年に入ってから上昇傾向にある。

出典:厚生労働省・奈良労働局 一般職業紹介状況

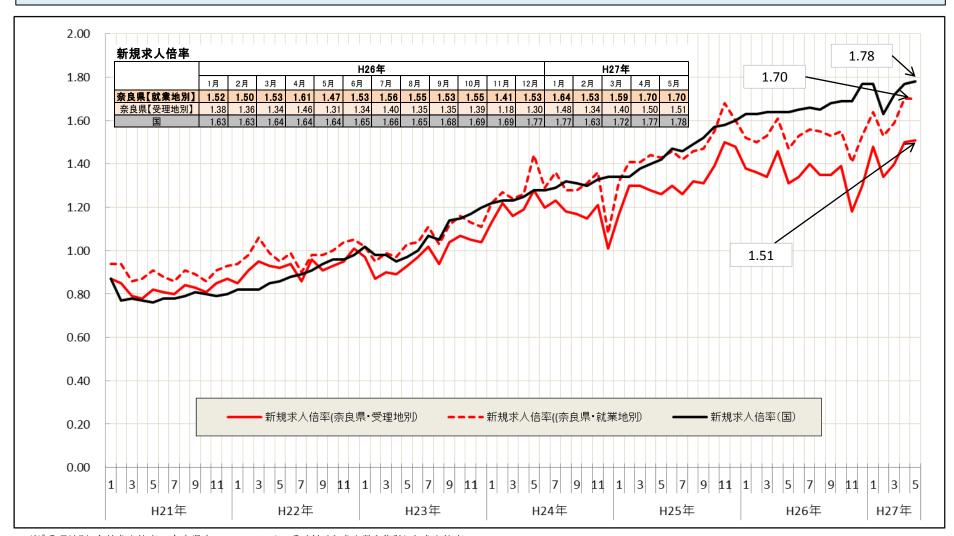


※「受理地別」有効求人倍率:奈良県内のハローワークで受け付けた求人数を集計した求人倍率

※「就業地別」有効求人倍率:全国のハローワークで受理した求人の中から、実際に就業する場所が奈良県内にある求人を集計した求人倍率

○ 新規求人倍率も、平成27年に入ってから上昇傾向にある。

出典:厚生労働省・奈良労働局 一般職業紹介状況



※「受理地別」有効求人倍率: 奈良県内のハローワークで受け付けた求人数を集計した求人倍率

※「就業地別」有効求人倍率:全国のハローワークで受理した求人の中から、実際に就業する場所が奈良県内にある求人を集計した求人倍率

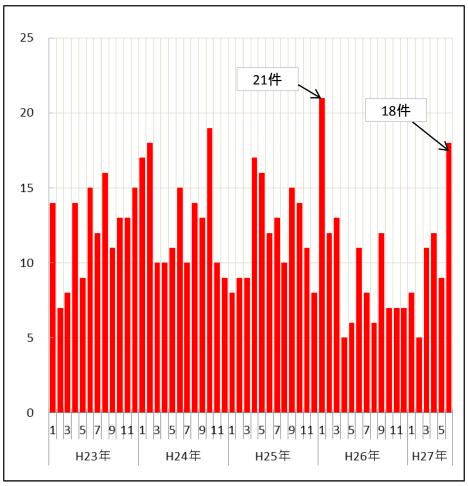
13

7. 倒産 企業倒産件数の推移 (負債総額1千万円以上)

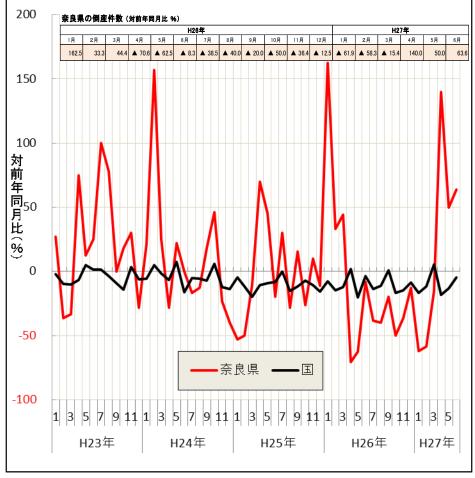
○ 倒産件数の対前年同月比は、平成27年4月以降プラスである。

出典:東京商エリサーチ 全国企業倒産状況

倒産件数(実数)



倒產件数(対前年同月比)

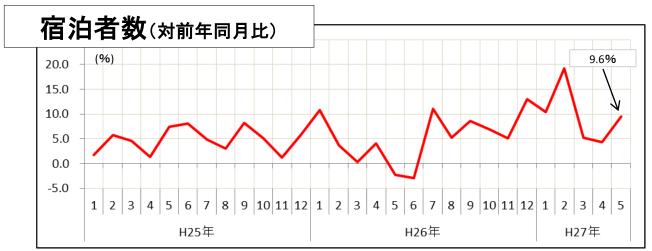


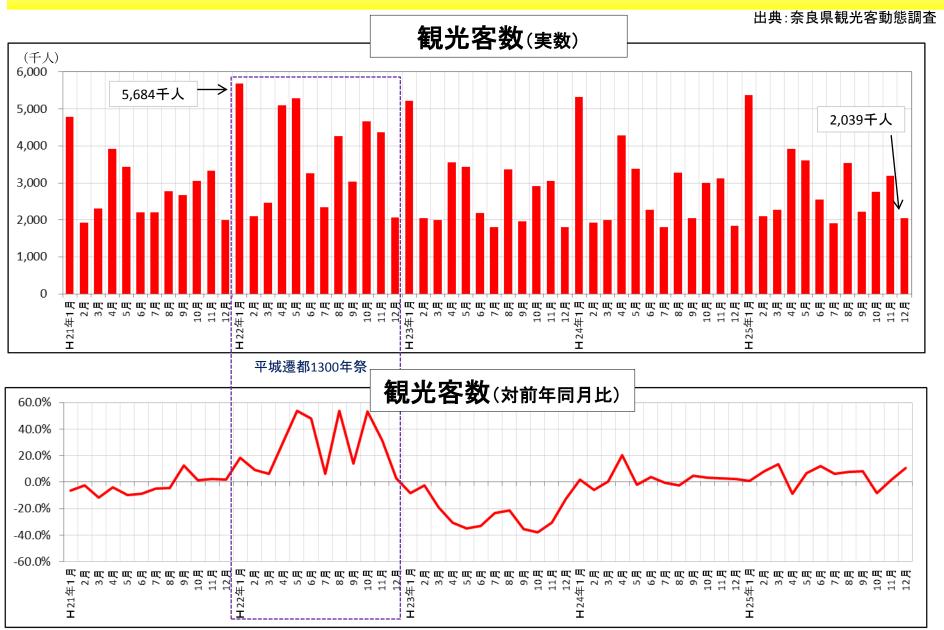
8. 観光 (1) 県内延べ宿泊者数の推移 (主要11ホテル)

○県内延べ宿泊者数の対前年同月比は、平成26年7月以降プラスが続いている。

出典:奈良県観光産業課







9. 景気動向 景気動向指数の推移 (平成22年 = 100)

○景気動向指数(一致指数)は、平成26年1月の143.8をピークに低下傾向で推移している。

出典:奈良県統計課

